

令和3年5月17日

小平市長
小林 洋子様

政和会 幹事長 松岡あつし
市議会公明党 幹事長 虻川浩

市長が公約として掲げる政策の実現に関する要望

市長選挙から1か月半が経過し、新市長による施政方針のもと、いよいよ肉付け予算が上程されました。時あたかも新型コロナウイルス感染症の第4波、緊急事態宣言中であり、先行きの見えない状況下での実質的な提案に、多くの市民の注目が集まっています。

そこで、これまで市長が公約として掲げた政策の中で、政和会ならびに市議会公明党の求める政策と軌を一にする項目については、ためらうことなく迅速に実施すべきとの観点から、以下項目について、具体化へ即時着手することを要望いたします。

1. 避難所ともなる学校体育館への冷暖房設備の整備
2. コロナ禍で排出量が増えた家庭ごみの家計への負担軽減策として、プラスチック製容器包装用指定収集袋の全戸無償配布の実施と、容器包装プラスチック無料回収の前倒し検討
3. 小・中学校の通学路隣接危険箇所等への防犯カメラの設置の拡充
4. 直営単独設置の学童クラブでの時間延長、対象学年の拡大、スペースの確保等環境の改善
5. 特別養護老人ホームの増設
6. 市庁舎や市民文化会館前、中央公園、小平駅南口自転車駐車場、その他駅周辺等での地場産野菜を含めた小平市特産品販売のマルシェの定期開催
7. 公共施設の使用料、手数料の適正化による財政負担の軽減
8. GIGA スクール構想実現へ、Wi-Fi 環境のない児童生徒への貸し出し用ルーターの配備